

## 「あきた NEXT モーターショー2024」が開催されました。

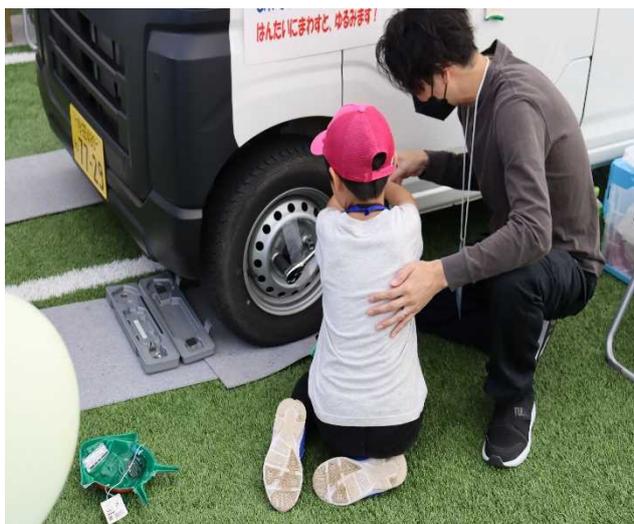
令和6年10月  
秋田運輸支局

電気自動車などの環境対応車や、自動運転補助・衝突安全システムなどの次世代技術を備えた自動車の普及促進を図ることや、将来の秋田県の自動車産業を支える中高生や子供たちのクルマへの興味を喚起し若者の県内定着を図ることなどを目的に、「あきた NEXT モーターショー2024」が10月5日(土)・6日(日)に秋田県立中央公園スカイドームで開催されました。

県内の自動車販社や自動車関連部品製造会社などで構成する、あきた NEXT モーターショー実行委員会が主催するもので、自動車販売店や県内部品メーカーによる展示に加え、次世代自動車の展示・試乗体験やヒーローキャラクターショーをはじめ、ミニバックホーでのボールすくいや働く車体験ブースなど大人から子どもまで楽しめるイベントで、2日間で約1万7千人の来場者が訪れ多くの人で賑わいました。



スカイドーム全体の様子



ナットの締め付け体験の様子

秋田県自動車整備振興会では、高校生以下の子どもたちを対象にトルクレンチを用いたナットの締め付け体験をしてもらう「子ども整備士体験」が去年に引き続き行われました。また、それと並行して景品としてお菓子が貰えるガラポン抽選を高校生以下に無料でやることとお客さんを集め、たくさん子ども達が整備士体験を行っていただくことができました。

自動車販売店では、たくさんの販売店による車両の展示ブースが設けられていました。一般に販売している新車からレース用のラリー車などの多種の車があり、見るだけで楽しむことができるようなブースになっていました。また展示車の運転席にも乗り込むことができ、普段見られない車の運転席からの視界をたくさんの方たちが写真に収めていました。ラリー車好きの大人から運転席に乗る機会のない子供たちなど多くの年代の人が楽しむことができる大反響のブースになっていました。



普段見かけるようなことがないような高級車



乗用車・二輪以外にもシニアカーなど展示

その他にも、自動車のアクセルペダル・ブレーキペダル・ハンドルを模して操作する「運転シュミレータ体験」や、4WDの力を体験してもらうために45度の傾斜をお客さんが乗車した状態で駆け上がる「45度4WD体験・試乗」が行われていました。このイベントの参加者たちが普段体験出来ないことを経験することで自動車が好きになったり、日々進化し続ける自動車を生み出す技術・アイデアに感心を持つきっかけになったのではないかと思います。



45度4WD体験・試乗の様子

今後もこのようなイベントを通じて、子どもから大人まで、多くの方々に自動車への興味と関心を持ってもらいつつ次世代自動車等への認識を深めていただき、関係者の皆さまとともに自動車業界を盛り立てていければと思います。